



春 爛漫 花 宴



満開の桜の下で



4月に誕生を迎えられた方々の紹介



トルコからの留学生エメルさん



会長もほろ酔いかげん



そして、都の西北で・・・

4月9日(日)定刻の午前10時をやや過ぎてから、狭山公園脇の、昨年と同じ絶好の場所で会員29名、御家族等6名、計35名が参加、お誕生会を兼ねてスタートした。

当日は、青空の下、大方の心配をよそに我々を歓迎するかの様に桜は満開。久しぶりに顔合わせをする大先輩も居られ、やや緊張気味の雰囲気だったが、程なくお酒も入り、ぼかぼかとした陽気も手伝ってか、和やかな談笑へと移っていった。

その間、含蓄に富んだ思い出とこれからについてまるで青年の様な話し振りの久世様のお話しを皮切りに、お誕生会がスタート、9名の皆様ご自身の略歴をまじえてお話戴きました。

吉高様はお嬢様と早稲田大学ホームステイのトルコのチャーミングな女性と参加され、文字通り花を添えて戴いた。午後4時前後に周りに迷惑をかけないように、慎しみ深く校歌を斉唱、和やかな雰囲気うちに終わりました。

準備及び片付け、生ビール提供、差し入れ、また、参加された皆様、お疲れ様でした。

(報告文：芦田 均 写真：赤荻 洋一)

5月お誕生会該当者：赤荻洋一、相馬信一、高杉修、高柳武司、滝川桜子、野口順正、比留間光信、松沢徹、宮入秀光、森川進、森本吏、守屋幸一郎、吉田勝



6 月度定例役員会

日 時 6月3日(土) 13:30~16:00
(13:00から封入作業を行います)

場 所 ふるさと歴史館研修室

どなたでも参加できますので、多くの会員の方の参加をお待ちしております。

第46回東村山雑学講座

日時 7月8日(土) 15:00~16:30

場所 未定

演題 「私の野外活動研究・着衣泳一超スキー練習法、アメリカ国立公園他ー

講師 埼玉大学教授(教育学部・体育医科学専攻) 野沢 巖 (東村山市在住)

テレビ出演もあり、ビデオを使った楽しい講座になると思いますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

○会員消息

住所変更 転勤に伴い住居を下記へ移されました。

小 野 浩 一 さん(S62商) 〒733-0842 広島市西区井口1-2-5
イーリス新井口703 Tel 082-881-3850

○会費納入(4月30日迄受付分) 有り難うございました。(会計幹事)

伊川浩生、鍋島高明、坂口博一、岩城哲夫、細萱進、大村進、安井四郎、細山和男、森田光夫、筒井昌、宮入秀光。

会費未納の方(12名)は、封筒の宛名シールに赤い線が引いてあります。振り込み用紙を再度同封しましたので、会費の納入をよろしくお願い致します。お問い合わせは会計幹事(井垣) TEL 04-2924-2934 まで。行き違いがありました場合はご容赦下さい。

○ 近隣稲門会出席

4月 9日 東久留米稲門会 山下会長・小亀副会長

4月15日 第1回 稲門祭実行委員会 小野講堂 小亀・風間

○東村山稲門会の歌の制定と制定の経緯

(十周年記念委員会)

東村山稲門会の歌		東村山稲門会十周年委員会編	
一、多摩湖の水面朝陽映え		進取の精神学びたる	
青春の日を想い出す		我ら稲門集まるところ	
早稲田 早稲田 早稲田		東村山稲門会	
二、みどり溢れる八国山に		薄紫の菖蒲咲く	
郷土の新たな友たちと		我ら稲門語らうところ	
早稲田 早稲田 早稲田		東村山稲門会	
三、永遠の絆の心は一つ		久遠の理想確かなる	
母校の榮譽受け継がん		我等稲門飛翔のところ	
早稲田 早稲田 早稲田		東村山稲門会	

東村山稲門会も11月で設立満10周年を迎えることになります。この機会に東村山稲門会の歌を作ったかどうかということになりました。詞を稲門会で作成すればボニージャックスが作曲して頂けるとのことので、先に会員の皆様から歌詞を募集しましたところ、井垣和太氏、井原徹氏、上原正行氏、大西幸夫氏、八木勝利氏、の5名の方から応募を頂きました。十周年委員会ではこれらの歌詞を投票で決めることも考えましたが、皆様から頂いた歌詞から一部のフレーズを使わせて頂き、専門家にも相談した結果上記の歌詞を作成させて頂きました。5人の応募者の方にもご了解を頂き、4月8日の役員会で決定致しました。この歌は11月のボニージャックスの公演の際皆様にご披露予定ですので、楽しみにお待ちしております。

同好会だより

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

4月の実施状況

第72回：4月5日(水)
生憎の雨模様で参加者は大西、小山の2名のみ
ヨガのみを実施しました。

第73回：4月29日

少し寒さを感じる日で参加者は大西、小山、滝川（桜子）、三宅夫人、
額田 以上5名。気功とヨガを実施しました。

5月の予定

第74回：5月1日(水)、第75回：5月21日(日)

6月の予定

第76回：6月5日(月)、第77回：6月18日(日)

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。



麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

先にお知らせの如く、平成18年第2回（第35回）麻雀大会を下記要領
にて開催致します。多数のご参加をお待ちします。
記

日 時 6月11日（日）
集 合 12時15分（時間厳守願います）
開 始 12時30分
場 所 マーじゃんM
本町4-12 マメニティパレス B1F
TEL 397-5228

会 費 6,000円

締め切り 6月4日（日）

雀卓、人数（4人1卓）の都合上出来るだけ早めに申し込み下さい。
（松永 記）



囲碁同好会

世話人 野村 保夫 TEL 394-0417
高 鷲 近 394-2336

○4月例会の報告●

●4月例会は4月15日（土）13～17時、いつもの市民センター別館
第4会議室でおこなわれました。参加者は下記の通りで、最多勝者は久
世、鈴木のご両人で各3勝でした。（敬称略）

一色、江藤、久世、佐久間、佐野、鈴木、高鷲、田島、野村、細渕、
堀田、丸本、以上12名。

○次回6月例会は6月17日（土）市民センター別館／2F奥の第6会議
室です。

なお市役所の掲示連絡によると、今年10月から、60歳以上の会議室使用料が有料となり、且
つ値上げされることになりました。老人福祉の後退であり、憤慨にたえません。

●恒例となった第6回オール早稲田囲碁祭が6月10日（土）、日本棋院／2階大会議室で開催と
決まりました。当支部も今回は有段者／級位者2チームを編成して参加の予定です。今年は昨年
より更に50名増え、300名規模の大会となります。

以上

旅行同好会

世話人 風 間 和 夫 TEL 394-5279
小 亀 輝 雄 TEL 394-6951

いよいよ旅行会の日が今月5月18日（木）～19日（金）と近づいて参りました。ご参加の方
はお手許にお届けしてあります案内書を今一度ご確認の上、時間厳守にてご参集下さい。

当日が良い天候に恵まれますよう！

以上

テニス同好会

世話人 當間昭治 TEL 391-6023



4月の例会は15日(土)久米川コートで実施。
参加者は井手、奥山、田島、高橋、市川夫人、當間に當間の叔父が加わり7名。久しぶりに参加の奥山さんは相変わらず正確なストローク。井手さんも練習の成果を存分に発揮されました。ベストシーズンを迎え、新人の方歓迎です。

5月と6月は下記の日程、6月は平日の開催です。

記

日時： 5月13日(土) 午前 9時～午前11時
6月 6日(火) 午後 3時～午後 5時
場所： 両日とも久米川コート 3

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第2回の園芸の会(さくらそうの観賞会)を4月16日(日)午後當間昭治氏宅お庭で催しました。当日は運良く小雨も上がり、さくらそうの鉢も約70鉢程集まり、ゆっくりと観賞することが出来ました。そして全員での写真撮影につづけて、奥様方のお接待でお抹茶と和菓子を賞味し乍ら、鉢をご持参の方々の苦心談を聞き、賑やかに歓談致しました。常連の他に数人の方々がご来駕下さり、それぞれご挨拶、感想を述べて頂きました。会の最初と締めくくりに代表の藤澤博恭氏(29政経)よりご挨拶とご講評を頂きました。そして昨夏さざ草の品評会の折、来て頂いた三鷹の陶芸家・

山野草の研究家の三橋俊治氏の工房に5月3日(水)午後希望者を募ってお訪ねさせて頂くことになりました。なお長屋門やお庭を使わせて頂きました當間家のご当主、當間豊治様(90才)にもご挨拶頂き、當間昭治(43法)夫妻には設営や接遇に大変ご協力頂きましたこと、赤荻洋一氏(40商)には沢山写真を撮って頂き、木原雅子様、谷野マリ子、塩見之一(25専通)夫妻、藤澤夫人よりお土産に上等の和菓子を頂戴し、皆で美味しく賞味させて頂きました。誌上を借りて厚く御礼申し上げます。参加者は赤荻夫妻、市川(彰)夫妻、小野(智)、大西、岡田、木谷夫妻、小菅夫人、小林(傳)、塩見夫妻、高柳(武)、土橋、當間夫妻、長井夫妻、新堀、野田、藤澤、山下夫人、吉高、三宅夫妻、そして伊藤温代、エメル・チェティン(トルコからの留学生)、木原、谷野の各氏30名。次回(第3回)は春蒔き草花の苗の交換会を催します。

日時：5月14日(日) 10時～12時

場所：東村山市民センター別館2階第2会議室

大勢のご参加をお待ち致します。苗をご用意のない方もご遠慮なくお出かけ下さい。

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179



去る4月18日快晴の武蔵の杜カントリークラブで本年度第一回(通算第19回)会長杯ゴルフコンペを開催しました。以下15名の方々の参加をいただき、八重桜、花街道など草木の爛漫を満喫、鶯まで迎えてくれまして、ここが大切ですが、スコアは別にして、暖かい春の一日を存分に堪能されたかと存じます。

赤荻夫人、芦田、井垣、紅松夫人、相馬、高部、高杉、滝川、田島、津野、當間、内藤、鍋島、山室、堀田

なお、優賞は鍋島様。初優勝であります。おめでとうございます。

次回は第20回、区切りの記念大会でありますので、特別な企画を考えております。予定としては

9月10日(日)西武園ゴルフ場

ですので、皆様多数のご参加をお待ちしております。奥様、ご子息大歓迎であります。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 04-2924-2934

葉桜の季節というのに、まるで秋の空のような爽やかさ、富士山がしっかり見えた4月22日(土)の朝。

第26回稲酔会俳句会は、西武園遊園地とゴルフ場の外周を「多摩丘陵を歩く吟行句会」として行われました。

朝9時に東村山駅集合したのは、風至、稲雀、和夫、北窓、瑞雄、慎、の常連に、歩く事ならと久し振りに顔を見せた良太計7人。車窓から北山公園を眺めながら、3分間で西武園駅着。住宅街を抜けて、ゴルフ場の隣の丘陵道を小一時間の散策。

途中春の草花を確かめたり、家の周りをチュウリップやパンジーの鉢で見事に飾り立てた家々に出会ったりして春を満喫しながら、富士講の築山で近郊では最大と言われる「荒幡富士」に到着。ミニ富士の登山道を登って八国を一望の下にする頂上へ。若葉の山並みの向こうにくっきりと浮かぶ霊峰富士を目の当たりにして一同感嘆の声を挙げる。そこで主宰の風至さんが「ここで全員一句詠みましょう」と課題を出したので、急にみんな狭い荒幡富士の頂上をぐるぐる回り始めた次第。

荒幡富士をあとにして、30分程歩いて昼近くになり西武園駅に近い蕎麦屋の「のなか」でビールで喉を潤し昼食。蕎麦焼酎のそば湯割りもなかなかいけました。

午後は再び東村山に戻って、ふるさと歴史館研修室で、5句宛吟行の成果を披露しあい4時過ぎまで楽しい句会を開きました。

次回第27回稲酔会句会は6月23日(土)の予定です。(詳細案内は6月ニュースにて)

(稲雀記)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



悲しいお知らせです。カラオケ同好会設立の日、お祝いに駆けつけてくれ花を添えてくれましたうえ、当会の新宿の移動教室に多大の便宜を図って頂きました ばんどうくにやす氏の奥様で“芽ぐみ”のママの板東明美さんが3月28日にガン闘病の末逝去されました。謹んで深く哀悼の意を捧げます。今後の新宿移動教室をいかにするかは皆さんと相談したいと思います。

今後の予定。

5月13日(土) 19:00より ドレミ
6月 3日(土) 19:00より ドレミ

の予定です。
(内藤記)

俳 壇

荒幡地区丘陵吟行句 (五十音順)

井垣 稲雀

草の名を六十路の春に覚えけり

風間 和夫

切り株に座りて一句百千鳥

幸田 瑞雄

苔むせし朽木に春の光かな

高杉 風至

ずっしりと想い出重ね八重櫻

内藤 慎

荒幡の四囲絶景に春の富士

丸本 北窓

遠山の白きを連ね青葉かな

三宅 良太

たんぼの白きを連ね青葉かな

大西 回生

春霞群山を率て富士の嶺

大野 恵峰

駅出るや吾を迎へる八重櫻

大野 恵峰

春風や花を競へる家二軒

大野 恵峰

緑さす野を一望の丘に立つ

大野 恵峰

ゆつくりと草花愛でつ春の道

大野 恵峰

新詠投句

(五十音順)

押し黙る待合室や春の雷

大野 恵峰

見得を切る役者の如く八重櫻

大野 恵峰

ビル群の麓を埋めて新樹かな

大野 恵峰

半月の朧の夜のミルクティー

大野 恵峰

蜜蜂の巣箱置かるる国境

大野 恵峰

国道の右も左も袋掛け

大野 恵峰

春雷や黒く雨寄す谷の町

大野 恵峰

ひと一人真綿でくるむ難の顔

大野 恵峰

4月度「お誕生会」報告

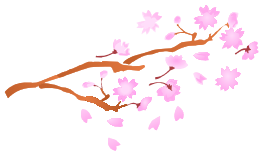


4月度のお誕生会は9日、お花見会の席で行われました。該当者16名のうち9名（久世、小菅、土橋、當間、中村（皓）、中村（真）、額田、八木、吉高）の方々が出席しました。

山下会長の挨拶、乾杯の後誕生月9名の方の名前をひとりづつ入れてハッピーバースデーの合唱、記念品の贈呈、その後久世さんから順にスピーチに移りました。スタートの久世さんは自分の人生観を中心に15分の熱弁、4月10日で古希の土橋さんはオーロラの話、生まれ育った両国の相撲部屋の思い出を語った中村（皓）さん、又、ハングルを勉強中の中村（真）さんと話題は次々に移りました。そして兵庫から奥様とかけつけ、当日の準備に精を出された八木さんは畑仕事に挑戦中、トルコ人の美女（早大に留学中）をホームステイさせている吉高さんは、彼女と令嬢の3人でのスピーチでした。吉高さんから勤務先が建設する第2東京タワーが完成した暁には、稲門会のメンバーを優先して招待したいとの発表があり、一同歓声をあげました。

花の盛りは過ぎたものの、好天に恵まれ、時折風に舞う花びらの下で午後3時までの4時間はあっという間でした。（担当幹事：當間昭治）

お誕生会のこと・お花見会のこと



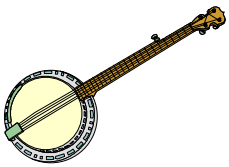
中村 真弓 (59文)

自分の生まれた季節が好きな人は多いと思う。そういう私も春が好きだ。しかし花粉症に悩まされ、憂鬱な季節であるのもまた事実。つい戸外は避けたい。

ところが今年は少し違っていた。「お誕生会のお知らせ」にお花見会に行く気になったのだ。当日は満開をやや過ぎたとはいえまずまずのお花見日より。桜の樹の下でハッピーバースデーを合唱してもらった。稲門会の皆様にも桜にも祝福されるのは4月生まれの特権です。花見酒も手伝ってすっかりいい気分になってしまった。しかもプレゼントまで付いている。今年はまたトルコからの留学生エメルさんの参加もあり、一緒にお花見会を楽しむことができた。いや、楽しんだのはもっぱら私たちだけかもしれない。日本研究をしている彼女の目には、桜に特別の思い入れがある日本人のこの花見風景はどのように映ったのだろうか？

浮かれ気分に話も弾み4時間はあっという間だった。お花見を楽しめた今年はなにやら調子がいい。すぐく元気がでてきてやっぱり春は良い季節だと満足しながら家に帰った。

私のワセダ



當摩 彰子 (48教)

昭和44年、東大と教育大の入試が無かった年の早稲田の新入生、きっと何か違っていた。『門』が出来てしまったキャンパス。常駐する機動隊。そして、今さっき投げられた火炎瓶の熱が残る地面を平然と歩かなければならない現実。バリ封鎖とロックアウトの合間を縫って行われる授業で、かろうじて繋がるクラスメート。極めて特殊な状況の中での学生生活の中心はサークルでの活動とならざるを得なかった。早稲田大学アメリカ民謡研究会、通称アメ研という同好会での4年間は、まさに私にとっての丸ごと早稲田であった。

馬場下から正門に至る通りの中程、モン・ブチという10人入れればいっぱいになってしまう鰻の寝床の如き喫茶店が連絡場。いや正確には溜り場と言おう。行けば必ず誰かに会えた。大仰なサークル名であるが、何のことはない、学生バンドの集まりなのだ。3つの部門に分かれていた。カントリー、ブルーグラス、そしてフォーク。アメ研という名称は他大学（特に関西の）にも多く、ブルーグラスという1950年代からのアメリカ南西部の電気を使わない楽器、ギター、バンジョー、マンドリン、フィドル（バイオリン）等々の演奏と歌によるトラディショナル・フォークの愛好者は思いのほか多かった。私はさらにもう少し古い『カーター・ファミリー』というバンドに傾倒していて、そのコピーをやっていた。第1学生会館の屋上が練習場所。いくら音を出しても怒られない最高の稽古場であった。ロックアウトで授業が無かった入学からの数ヶ月をアルバイトに費し購入したのは神田のカワセという楽器店の手工品のウェスタンギター。何人かが注文したのに下手っぴの私のギターが一番良い響きだった。そうそう、私ともう一人の女のコを除いて、全員同期は男のコ。勿論、ギターもずっとうまい。

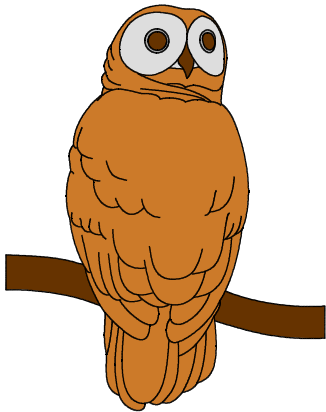
合宿をしたり、コンサートをしたり、サークルは今でいう総合学習であったのかもしれない。時にはぶつかり合う事もあった。それも今となっては楽しい記憶である。卒業してからは会う機会もほとんど無くなった。そして30数年を経て、同窓会をやろうとの声上がり、数年前から相次いでバンドが再結成されている。かく言う私も2年程前から当時のパートナーと「今度は生涯だね」とのんびり、ゆったりと飽きもせず、カーター・ファミリーソングを歌っている。この3月には夫と共に念願であった彼等のふるさとバージニアを旅して来た。

月一度、アメ研OB、原宿のパブ・レストランに集まり、練習兼本番。ずーっと好きであり続けたこのジャンルの音楽をまた共有できる喜び。それぞれが違った人生を歩んで来たのにその差違をも理屈ぬきで受け入れられるのは、学生時代の思い出があるからだろうか。私はきっとこれからも彼等と歌い続けていくだろう。そんな私のワセダは原点。

多摩湖ふくろう通信 No 53

2006. 5. 3

戸田 志郎



自由民主党は、2005年11月、結党50周年の党大会で「新憲法草案」を決定した。その中心は、憲法9条2項を抹消して、「自衛軍」の保持を明記したところにある。

現行の9条2項は「前項の目的を達成するため、海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」となっている。9条2項があって、初めて9条1項の「国権の発動たる戦争」を「放棄」することが現実化されていたのである。

自民党「新憲法草案」の9条2項のはじめのところで、「我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全を確保するため、内閣総理大臣を最高指揮権者とする自衛軍を保持する」としている。

歴代の自民党内閣は、「自衛隊」は、憲法9条に合致している、「陸海空軍その他の戦力」ではない、「自衛のための最低限の実力」と説明してきた。「自衛隊」

は「陸海空軍その他の戦力」ではないから、「個別的自衛権」しか持たない、「集団的自衛権」の行使は、憲法違反だ、というのが日本政府の世界に対する公式見解であった。

「自衛権」の問題は、国際連合憲章第51条の解釈にかかわっている。国連憲章第51条では、「この憲章のいかなる規定も、国際連合加盟国に対して、武力攻撃が発生した場合には、安全保障理事会が国際の平和及び安全の維持に必要な措置をとるまでの間、個別的又は集団的自衛の固有の権利を害する者ではない」と規定されている。国連憲章第2条では「すべての加盟国は、その国際関係において、武力による威嚇または武力の行使を、いかなる国の領土保全又は政治的独立に対するものも、また国際連合の目的と両立しない他いかなる方法によるものも慎まなければならない」と、先制攻撃をしてはならないと決めているので、国連憲章第51条は「武力攻撃が発生した場合には」反撃のための戦争を容認した条項なのである。

湾岸戦争でクウェートに侵攻したイラクは、先制攻撃をした、ということとただちに国連から軍事的・経済的制裁をうけた。しかし、アメリカとイギリスは、「イラクが大量破壊兵器を保持している」ということを口実に2003年3月から攻撃を開始したが、野放しになったのはなぜだろうか。

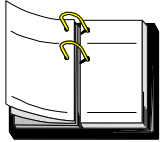
イラクは通常ミサイルしか保有していないから、アメリカが、イラクから武力攻撃されるとはいえない。だからどうしても、イギリスを巻き込む必要があった。イラクからイギリスまで、通常ミサイルで40分以内だからである。つまり、「イギリスがイラクから大量破壊兵器で攻撃されることが予測される事態」を国連憲章第51条の「武力攻撃が発生した場合」と同じとみなす、という理由づけで、アメリカとイギリスとの間の2国間軍事同盟に基づく集団的自衛権の行使と称して、2003年3月からイラク攻撃が行われた。

だから「大量破壊兵器が無かった」ことが明確になった時点で、アナン国連事務総長の演説の中にあった「アメリカとイギリスによるイラク攻撃は、国連憲章第2条に違反した侵略戦争だ」ということになったのである。現在進められている、9条2項の抹消は、アメリカの軍事戦略によるものであることがわかってくる。それは、2002年以来アメリカが問題にした北朝鮮の核開発疑惑に象徴されるように、北朝鮮の保有しているノドンやテポドンといったミサイルは、通常ミサイルであるから、アメリカ本土には届かない。けれども、日本に9条2項を変えさせて「自衛隊」を「自衛軍」にしたら、日米安保条約という2国間軍事同盟に基づく集団的自衛権の行使がいつでもできるようになる。

ここに、自民党の「新憲法草案」の危険な本質がある。自民党の「新憲法草案」9条2項の第3号には、「法律の定めるところにより、国際社会の平和と安全を確保するための国際的に協調して行われる活動」を「行うことができる」としている。イラク攻撃をアメリカとイギリスがはじめた2003年、小泉政権は「武力攻撃事態法」関連3法を成立させた。「武力攻撃事態法」の要は、「武力攻撃が予想される事態でも、それは武力攻撃事態だ」という規定である。

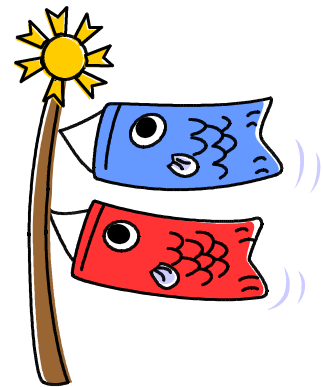
イラク攻撃に使った、「武力攻撃が予測される事態」を「武力攻撃が発生した場合」と同じとみなす、という論理が、「武力攻撃事態法」に組み込まれたのである。

イラク戦争に象徴される21世紀の戦争は、国連憲章51条の拡大解釈によって行われている。



今月の予定

- 1 3 日 (土) 5 月度役員会
 雑学講座
 カラオケ同好会
 テニス同好会
 1 4 日 (日) 園芸の会
 1 8 日 (木) ~ 1 9 日 (金) 旅行同好会
 2 1 日 (日) ヨガ同好会
6 月の日程 (前半)
 3 日 (土) 6 月度役員会
 カラオケ同好会
 5 日 (月) ヨガ同好会
 6 日 (火) テニス同好会
 1 0 日 (土) オール早稲田囲碁祭
 1 1 日 (日) 麻雀同好会



編集局だより

編集局：小亀、伊藤

○4月 16 日に行われた早慶レガッタは早稲田が3年ぶりに勝利し、早稲田スポーツにとってさい先のよいスタートとなりました。今年も各運動部の活躍を大いに期待したいと思います。現在役員会の前にニュースの封入作業を行っています。お時間がある方は是非お手伝い下さい。役員会にはどなたでも参加出来ますし、また役員会終了後は懇親会もやっておりますのでそちらの方へも是非お越し下さい。多くの方と知り合い、同好会にも積極的にご参加下さい。(小亀)

○4月 2 9 日思いもかけず増上寺内の由緒ある小庵で開催された念仏会に参加することになりました。およそ宗教に縁の無い私ですが、30分ばかり内なる妄想と戦いながら座り続けておりました。灯籠のことを調べている縁で mail でお知らせいただき参加したのですが、人と人の縁の不思議さを思うと共に大事にしていきたいと思いました。

○次回原稿の締め切りは1次が5月20日、2次が27日です。宜敷お願いいたします。最近 OCR ソフトを購入し、以前よりずっと識字率が上がっているのに驚きました。

ワープロ原稿歓迎します。

(伊藤)

**東村山稲門会設立10周年イベント基金修正目標150万円へ！
 更なる事業充実への寄付金にご協力をお願いいたします。
 10月まで受け付け中**

4月30日現在累計 1,125,000円 (44名)

ご芳名 (前回以降受付順 敬称略)

高柳武司 (2口)、佐久間厚 (2口)、鈴木国夫 (6口)、栗島三郎 (2口)。

寄付金 (1口 5,000円) のお振り込みは 下記銀行口座へ
 みずほ銀行 久米川支店

普通預金 1876557 早稲田大学東村山稲門会

※郵便振替口座へ振り込まれても結構です。

基金担当 井垣